



## 2026年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ  
コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎

TEL 03-5422-6313

配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2026年6月期第3四半期の業績(2025年7月1日～2026年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	1,028	2.3	99	11.7	96	7.4	75	4.2
2025年6月期第3四半期	1,052	1.1	88	39.5	89	38.8	72	45.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	16.49	
2025年6月期第3四半期	15.83	

(注) 当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	2,416	1,762	73.0
2025年6月期	2,292	1,714	74.8

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 1,762百万円 2025年6月期 1,714百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年6月期		0.00		18.00	18.00
2026年6月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、2026年6月期(予想)の1株当たり年間配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年6月期(予想)年間配当金は45円となります。

### 3. 2026年6月期の業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,408	2.2	142	29.3	140	24.8	110	19.8	24.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	4,610,880 株	2025年6月期	4,610,880 株
期末自己株式数	2026年6月期3Q	45,780 株	2025年6月期	45,780 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	4,565,100 株	2025年6月期3Q	4,565,100 株

(注)当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に賃上げや設備投資の拡大が進むなど、緩やかな回復基調が続きましたが、海外ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、国内でも激しい為替変動と物価上昇が続く中、米国のイラン攻撃によりホルムズ海峡が封鎖されるなど、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場および顧客においては、足下の企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況については予断を許さないものと考えております。

こうした環境の中、当社は、“ITで経営の今を変える、未来を変える”のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高10億28百万円（前年同四半期比2.3%減）、営業利益99百万円（同11.7%増）、経常利益96百万円（同7.4%増）、四半期純利益75百万円（同4.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①パッケージ事業

主力商品であるクラウドERP「MA-EYES」について、前期に受注した大規模案件の開発が順調に進捗し、売上・利益両面に大きく寄与する一方で、一括導入版の新規受注及び既存ユーザーからの追加開発に関する受注が伸び悩みました。SaaS版は計画以上で推移しました。以上から、売上高は5億49百万円（前年同四半期比1.8%減）、セグメント利益は2億60百万円（同5.4%増）となりました。

#### ②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に、単価・工数・売上高全てが計画を上回りましたが、パッケージ事業のマイナス分を回復するには至らず、また、本事業よりも研究開発プロジェクトへのアサインを優先させる方針としたことから、売上高は4億79百万円（前年同四半期比2.9%減）、セグメント利益は1億3百万円（同8.7%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の総資産は24億16百万円となり、前事業年度末に比べ1億23百万円増加いたしました。これは主に、売上規模の堅調な推移に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は6億53百万円となり、前事業年度末に比べ76百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金や、パッケージ事業の新規受注および保守やSaaS版利用料に係る前受金（契約負債）の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産合計は17億62百万円となり、前事業年度末に比べ48百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年8月12日の「2025年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,704,049	1,776,059
売掛金及び契約資産	109,655	150,982
有価証券	300,000	300,000
前払費用	7,958	8,296
未収収益	1,373	5,372
未収入金	-	11
未収還付法人税等	4,679	-
その他	214	211
流動資産合計	2,127,928	2,240,931
固定資産		
有形固定資産	34,588	31,935
無形固定資産	18,130	32,307
投資その他の資産		
敷金	40,036	38,986
繰延税金資産	71,594	71,594
投資その他の資産合計	111,631	110,581
固定資産合計	164,348	174,823
資産合計	2,292,277	2,415,754
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,724	25,177
契約負債	261,780	276,990
未払金	4,683	11,167
未払費用	24,791	10,769
未払消費税等	23,914	18,052
未払法人税等	7,072	9,198
未払事業所税	1,942	1,539
預り金	23,900	4,082
賞与引当金	-	65,950
アフターコスト引当金	1,512	63
未払配当金	165	180
流動負債合計	368,483	423,167
固定負債		
退職給付引当金	209,326	230,211
固定負債合計	209,326	230,211
負債合計	577,809	653,378
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	1,219,901	1,267,809
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,714,468	1,762,376
純資産合計	1,714,468	1,762,376
負債純資産合計	2,292,277	2,415,754

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,051,998	1,027,670
売上原価	568,830	557,206
売上総利益	483,167	470,463
販売費及び一般管理費	394,781	371,723
営業利益	88,387	98,740
営業外収益		
受取利息	1,020	5,575
有価証券利息	-	1,701
雑収入	27	54
営業外収益合計	1,047	7,330
営業外費用		
市場変更費用	-	10,000
営業外費用合計	-	10,000
経常利益	89,433	96,071
税引前四半期純利益	89,433	96,071
法人税等	17,150	20,772
四半期純利益	72,284	75,299

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	7,176千円	7,483千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	558,940	493,058	1,051,998	—	1,051,998
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	558,940	493,058	1,051,998	—	1,051,998
セグメント利益	246,357	112,384	358,741	△270,354	88,387

(注) 1. セグメント利益の調整額△270,354千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	548,718	478,952	1,027,670	—	1,027,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	548,718	478,952	1,027,670	—	1,027,670
セグメント利益	259,571	102,587	362,157	△263,417	98,740

(注) 1. セグメント利益の調整額△263,417千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。